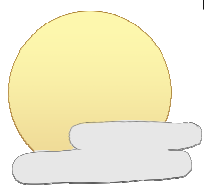


せいなんだより 2017年9月号



〒814-0002 福岡市早良区西新 3-12-14
Tel 092-846-9207 Fax 092-846-9208



早良区子どもプラザ/西南子どもプラザ(愛称“せいなん”)は、福岡市の委託を受けて西南学院大学が運営しています。

9月の予定

開館時間: 午前10時～午後4時

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 おとうさん、 きんしゃい! 読み聞かせ 10:30～10:50 11:00～11:20
3	4 	5 なつめ先生 (10:30～11:30) たろうちゃん (13:30～16:00)	6 ふくろう先生 (12:30～14:30)	7 おひげの先生 (13:30～16:00)	8 保育コンシェル ジュさん(要予約) (10:30～12:00) さおり先生 (10:00～11:30)	9
休館日	休館日					
10	11	12 たろうちゃん (10:30～12:00)	13 ふくろう先生 (12:30～14:30)	14 おひげの先生 (13:30～16:00)	15 さおり先生 (10:00～11:30)	16
休館日						
17	祝 18	19 ミニ講座 (10:30～11:30) たろうちゃん (13:30～16:00)	20 保健師さん (10:30～12:00) ふくろう先生 (12:30～14:30)	21 おひげの先生 (13:30～16:00) International Day (10:00～12:00)	22 さおり先生 (10:00～11:30)	祝 23 絵本タイム 10:30～10:50 11:00～11:20
休館日						
24	25	26 子育て ワンポイント講座 (10:30～11:00) たろうちゃん (13:30～16:00)	27 ふくろう先生 (12:30～14:30)	28 おひげの先生 (13:30～16:00)	29 さおり先生 (10:00～11:30)	30
休館日						

*18日(敬老の日)と23日(秋分の日)も通常通り開館しています。

さおり先生の「あわてんぼう母さんの月イチ日記」

こんにちは。今月は西南子どもプラザのおもちゃについてお話しします。

西南子どもプラザに行くたびに感心するのが、おもちゃです。スタッフやボランティアの方々が、いろいろなおもちゃを作ってくださっているのですが、このおもちゃは「い・か・み・そ」です。

い：色づかいがカラフルで、子どもの感性が刺激されます。

か：かわいいです。大人も思わず「かわいいー！」と言ってしまいます。

み：身近なもの(布の端切れやペットボトルなど)で作れるものが多いです。

そ：創造力を育みます。いろいろな遊び方ができるので、個々の子どもがユニークな遊びをしています。

私は、西南子どもプラザにあるエプロンを参考に娘にエプロンを作りました。スタッフのアドバイスを基に、三角巾も作りました。すると、今まで以上に熱心におまごと遊びをするようになり、食堂屋さん?お母さん?になりきって、とにかくはりきっていろいろなおご馳走を作ってくれるようになりました。西南子どもプラザに行ったときには、娘の喜ぶ顔を頭に浮かべながら、いろいろなおもちゃを眺めて、今度は娘に何を作ろうかなと考えています。

まだまだ残暑が厳しいですが、西南子どもプラザにお立ちよりにいただき、素敵なおもちゃでお子さんと楽しく遊んでください。

プラザ長を務めます柳澤さおりです。本学人間科学部で、社会心理学を担当しています。娘とわいわいと大騒ぎの毎日を過ごしています。



お知らせ

◎おはなしラビットさんの読み聞かせは、2日(第1土曜日)に行います。

◎「西南クロスプラザ」(学生食堂)は9月15日(金)の後期授業開始に伴い、月～金曜の12:00～13:30は学生及び教職員専用の時間帯となります。その時間帯のご利用はご遠慮頂きますようお願い致します。

せいなんスタイル

今年の夏は暑い日が続きましたね。子どもプラザの中庭では、連日気持ちよさそうに水遊びをする子どもたちでにぎわっていました。夏休みはいかがお過ごしだったでしょうか?ご家族でおでかけされた方も多いことと思います。ご実家へ帰省された方は、おじいちゃんおばあちゃんにたっぷり可愛がってもらったことでしょうか。でも、普段の生活に戻ったら、ママにべったりになったり、生活リズムが乱れてしまったりして困っている、というお話をお聞きます。そんな時は公園や子どもプラザなどで、体と心をたっぷり動かして遊びましょう。そうすると、ごはんをしっかり食べて、ぐっすり眠れるようになっていきます。徐々にリズムを整えながら、いつもの生活を取り戻していけたらよいですね。困った時は、スタッフにお気軽にご相談ください!

リレーコメント ～「ちっちゃい」って良い!～

4人の子宝に恵まれました。末っ子も中学生になり、子どもプラザに連れていくにはみんな大きくなりすぎました。本欄の執筆にあたり、先日子どもプラザの見学に行きました。「ちっちゃい」って良いですよ。最近痛感します。子ども達がまだ小さい頃、多くの先輩方に「すぐに大きくなってしまいうから、今の内に精一杯遊んでおきなさい」と言われました。その頃は大変さが先に立ち半信半疑でした。長子が家を離れ、他の子らも中高生になり、気が付けば家に自分一人(独り!?)ということが格段に増えた今、その言葉の意味をかみしめています。大きくなったら大きくなっただけの関わりはできませんし、それはそれでとても楽しいのですが…、でもやっぱり「ちっちゃい」って良いですよ! (西南子どもプラザ運営委員・人間科学部心理学科教授 花田利郎)

行事のご案内



ミニ講座

「子どもの個性と子育て」



講師: 元西南学院大学人間科学部心理学科教授

OB 教員ボランティア (おひげの先生)

井上哲雄さん

赤ん坊の時から、子どもは一人ひとり違って、すでに個性を持っています。同じ親から生まれたきょうだいでも違っているし、また双子児でもそれぞれ違った個性を示します。よく食べ、機嫌が良く、スヤスヤ寝る子どもは育てやすいけれど、なかなか食べてくれず、すぐぐずって癪が強い子は、育てにくいでしょう。親との相性も問題となる「子どもの個性と子育て」について一緒に考えてみます。

19日(火) 10:30～11:30

*ミニ講座は、内容や日時を変えて月1回行います。



～先月のミニ講座より～



早良区保育コンシェルジュ・豊田由美子さんに「様々な保育サービスについて～こんな時は、どうしたらいいの?～」というテーマでお話をいただきました。

保育園や幼稚園、認可外施設の手続きや条件など、具体的に説明をいただき、一時保育、ファミリーサポート、シルバー人材センターなど、いざという時の支援先も教えていただきました。

保育コンシェルジュさんは各区子育て支援課にいらっしゃいますので、お話を聞きたい方は、事前に連絡してご相談ください。

子育てワンポイント講座 ～「入園までに育てておきたいこと」～

子どもの育ちには、心身の発達に従って決まった順序があり、発達の各段階には、それぞれに育てておくべき大切なことがあります。この大切なことを、各段階で丁寧に育てることが、次の段階での育ちを豊かにします。まずは、入園までに育てておきたいことについてスタッフがお話します。

26日(火) 10:30～11:00

☆プレママ・プレパパの訪問も随時歓迎します。お手数ですが、不審者対策のためプレママ・プレパパであることが確認できるもの(母子手帳など)をお持ちください。



西南子どもプラザ

検索

